

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

26年 6月 27日

兵庫県知事 殿

提出者

住 所 神戸市中央区磯上通四丁目1番13号

氏 名 清水建設株式会社神戸支店

執行役員支店長 倉良廣

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 078-262-8042 (代表)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	清水建設株式会社 神戸支店
事業場の所在地	神戸市中央区磯上通四丁目1番13号
計画期間	平成25年4月1日から平成26年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	0611一般土木建築工事業
②事業の規模	売上高 234.52億 (平成25年度実績)
③従業員数	140名 (平成26年4月時点)
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙による

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙による

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

	【前年度（ 25 年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	汚 泥	廃プラスチック	
①現状	排 出 量	1434.8 t	48.7 t	
	(これまでに実施した取組)			
	木くず 248.5t	ガラスくず・コンクリートくず 301.9t	がれき類 13145.0t	安混 99.3t
	管混 534.4t	石綿含有廃棄物 5.3t	合計 15817.9t	
ゴミの分別・4R運動・原単位目標16.0Kg・m <sup>2</sup>				
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	汚 泥	廃プラスチック	
	排 出 量	400 t	40 t	
	木くず 200t	金属くず 10t	ガラスくず・コンクリートくず 20t	がれき類 6000t
管理型 100 t	合計 6800t			
(今後実施する予定の取組)				
ゴミの分別・4R運動・原単位目標15.8Kg/m <sup>2</sup>				

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 分別種類は作業所の状況により異なりますが①コンガラ②廃プラ③木くず④石膏ボード⑤汚泥⑥鉄くず⑦紙くず⑧安定型混合廃棄物⑨管理型混合廃棄物が限度です。工事の内容によっては、品目が少ない現場もあります。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 今年度原単位目標は支店全体で15.8%としていますが、単に分別種類を増やすのではなく現場に合った分別数を決め、4R運動に積極的に取り組むことで、目標達成を目指して行きます。 また規模の大きな作業所は、副産物予測システムにより見積データから、より詳細な副産物発生量を予測し、排出量を抑えようとしています。

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（                      年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t                      t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t                      t
	(今後実施する予定の取組)	

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（                      年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t                      t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t                      t
(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t                      t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t                      t
(今後実施する予定の取組)		



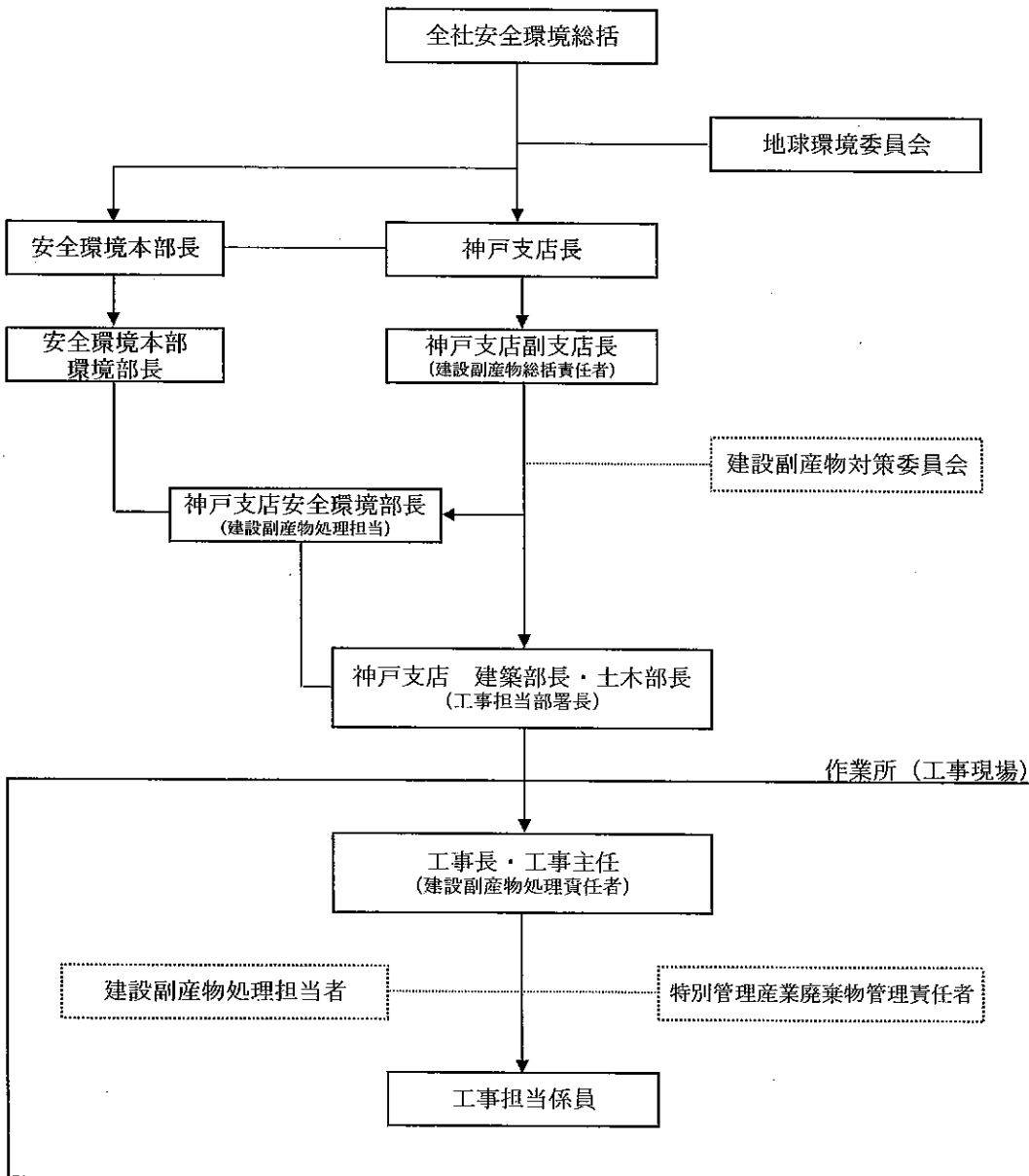
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量		t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ①原単位15, 8kg/m <sup>2</sup> 以下を目標とする ②最終処分率4, 1%以下を目標とする		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

# 産業廃棄物の処理に係る管理体制

## 《管理組織》



《凡例》   : 必要に応じて配置する

### 廃棄物発生標準的なフロー

工 事 工 程	廃棄物の主な種類
既存建物等解体	がれき類・木くず・廃ALC・金属くず・混合廃棄物・廃油・スレート・廃蛍光管 ほか
杭工事・土工事	発生土・汚泥
基礎↓躯体工事	がれき類・木くず・金属くず・混合廃棄物 ほか
設備↓仕上工事	廃プラスチック類・金属くず・ガラス陶磁器くず・木くず・紙くず・繊維くず・混合廃棄物 ほか
外構工事	がれき類 ほか

発 生 場 所	各作業所 (工事現場)
---------	-------------





平成25年度実績

各県民局集計表	丹波	阪神北	東播磨	西播磨	北播磨	但馬	淡路	合計
がれき類	2453.0	3791.4	3851.4	207.2		2832.3	9.7	13145.0
廃プラスチック	1.6	23.5	18.5			5.1		48.7
木くず	20.7	50.2	17.0	52.1		102.7	5.8	248.5
ガラスくず・コンクリートくず	1.3	107.4	193.2					301.9
安定型混合	2.0	19.0	5.4	1.5		68.4	3.0	99.3
管理型混合	1.5	282.2	160.9	35.5	2.8	4.0	47.5	534.4
金属くず								
繊維くず								
汚泥			247.1			1187.7		1434.8
石綿含有廃棄物	5.3							5.3
集 計	2485.4	4273.7	4493.5	296.3	2.8	4200.2	66.0	15817.9

平成26年度予想

各県民局集計表	丹波	阪神北	東播磨	西播磨	北播磨	但馬	淡路	合計
がれき類	100.0	100.0	680.0	100.0	10.0	5000.0	10.0	6000.0
廃プラスチック	10.0	10.0	5.0	10.0	5.0			40.0
木くず	10.0	30.0	10.0	10.0	10.0	120.0	10.0	200.0
ガラスくず・コンクリートくず	5.0	5.0	5.0		5.0			20.0
安定型混合	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		30.0
管理型混合	20.0	30.0	20.0	15.0	5.0	10.0		100.0
金属くず	5.0	5.0						10.0
繊維くず								0.0
汚泥	40.0	100.0	100.0	50.0	10.0	100.0		400.0
石綿含有廃棄物								0.0
集 計	195.0	285.0	825.0	190.0	50.0	5235.0	20.0	6800.0